

独立行政法人 科学技術振興機構 殿

研究機関： 株式会社 ○○○○

部署・職名： ○○研究所 所長

契約担当者： ○○ ○○

公印

無形固定資産取得報告書

(20万円以上)

研究担当者： ○○ ○○

研究タイプ： CREST

研究領域： 人工多能性幹細胞(iPS細胞)作製・制御等の医療基盤技術

研究題目： ○○の○○による○○の創製

報告対象期間： 自平成 年 月 日

[検収ベース] 至平成 年 月 日

下記の無形固定資産を取得しましたので、報告します。

番号	品名	型番	メーカー	取得金額(円)	契約日	検収日	支払日	設置場所(住所)	備考
1	○▽○▽ソフト	SSS	(株)△△△△	5,000,000	2014/4/15	2014/5/30	2014/6/5	○○研究所 (○○県○○市○○1-1-1)	
2	○×○×ソフト	ABC	××××(株)	1,500,000	2014/6/1	2014/7/31	2014/8/15	○○研究所 (○○県○○市○○1-1-1)	
3	コンピュータ	DFG	(株)○○○	200,000	2014/7/1	2014/8/15	2014/9/1	○○研究所 (○○県○○市○○1-1-1)	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
			合 計(円)	6,700,000					

※報告書作成にあたっての留意事項

- 報告の対象がない場合であっても、その旨を必ずご連絡願います。
- 20万円以上の無形固定資産を取得した場合に記入して下さい。(固定資産の定義は、企業会計上のものと同一です。)
- 取得金額は、消費税及び付帯費用(本体に予め付属する備品・消耗品等の費用、輸送費、据付調整費等)込みの金額を記載して下さい。
- 企業会計上、研究開発費用として認識される取得金額20万円以上の試作品(ソフトウェア含む)は、固定資産には含まれません。
- 汎用性の無いソフトウェア(プログラム開発)は無形固定資産としての報告の必要はありません。
- 予め機器・設備等に付属しているソフトウェアについては、有形固定資産の取得金額の一部として計上して下さい。
- 同一物品につき複数個購入の場合は、全て行を分けて列記して下さい。
- 資産の内容を確認するため、納品書の写し(金額が記載してあるもの)を各資産毎に添付して下さい。**
- 検収日とは、仕様通りの物品等が納入され正常に稼働したことを確認した日とします。
- 研究タイプ、研究領域及び研究題目は 契約書冒頭に記載されておりますので、そちらを参照の上記入して下さい。なお、一部課題では研究タイプ及び研究領域の記載のないものがありますが、その場合には、「その他」とご記入ください。
- 利益排除を行っている場合には、その根拠資料を添付して下さい。